

## 学習指導案(教科:英語)

### 1 授業内容

科目:コミュニケーション英語 II

単元:Lesson1 Stolen Van Gogh Paintings Found (CNNニュースキャスターに挑戦-プレゼンテーションの極意-)

2002年にアムステルダムファンゴッホ美術館からフィンセント・ファン・ゴッホの絵画2点が盗まれた。近年で最大の芸術品犯罪の1つと言われ大々的に報じられた。当局は、イタリアン・マフィアと関連のある組織の手入れを行った際に、それらの絵画を発見し事件は解決した。

### 2 本時の指導計画と評価方法

#### (1) 単元の目標

本単元では、CNNのニュースキャスターになりきってニュースの流れを考え、聞く人に分かりやすく工夫して表現することで、思考力や表現力を高めることを目標とする。表現活動の中で、各生徒が関心を抱いたニュースを選び原稿作成を行う。社会問題に関心をもつとともに、ニュースキャスターとして必要なバーバルランゲージ(言葉)とノンバーバルランゲージ(表情や姿勢)といったプレゼンテーションのスキルを習得する。

#### (2) 本時の目標(1時間目にモデル本文を理解した後、2時間目にプレゼンテーションスキル中心の授業として設定)

CNNのニュースキャスターとして原稿をどのように伝えれば視聴者に伝わるのかを考え、効果的なプレゼンテーションができる。

#### (3) 本時の評価規準

(関心・意欲・態度)ペアワークやグループワークに積極的に参加し、互いに協力しながら練習や意見交換を続けようとしている。

(思考・判断・表現)ニュースの流れを意識し、表情、姿勢、話すスピードなどを工夫して視聴者にわかりやすいように工夫して伝えることができる。

(知識・理解)ニュースの要点や重要な表現を正しく理解している。

(技能)正確な発音で、ニュースの内容に即したプレゼンテーションができる。

#### (4)本時の展開

時間	指導の内容・ねらい	学習活動	指導上の留意点・評価
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○課題の確認</li> <li>○学習の見通し</li> <li>・本時のゴール提示</li>   <li>○本時の導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題を提出する。</li> <li>→提出機能を使用し、共有</li> <li>Introduction</li> <li>・本時のゴールを確認し、その達成に向けて行う言語活動の内容を確認する。</li> <li>→テキスト機能を使用し、本時のゴールと活動内容を提示</li> <li>Today's Goal: We can deliver news as an anchorperson.</li> <li>・授業者の提示する視聴覚教材を見ながら本時の内容に関するやりとりをする。</li> <li>→ファイルふせんを活用し、映像を使ったクイズを提示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各生徒の課題(ニュース原稿)の確認をする。</li> <li>・本時の活動内容とゴールをクラス全体で共有する。</li>   <li>・緊張なく、教室全体が本時の表現活動に向かう雰囲気を作る。</li> </ul>
展開 (35分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文の内容確認</li> <li>・前時の復習</li>   <li>○本文の音声の特徴理解</li>   <li>○アフレコ活動</li>   <li>○個人練習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CD を聞き、ワークシートで意味の確認をする。</li> <li>→EX-Wordを活用し内容を確認する。</li> <li>...①</li>   <li>・ニュースキャスターの発話や表現の特徴についてQAをしながら確認する。</li> <li>→リンクふせん...②</li>   <li>・ニュースの流れを意識し、表情、姿勢、話すスピードなどを工夫してアフレコ活動を行う。(グループワーク)</li>   <li>・各自選んだニュースの意味内容を考</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文の理解を促すような発問をする。</li> <li>・ペアやグループで相談する時間を与える。</li> <li>評価【知識・理解】</li> <li>学習した語や文法事項の使い方に関する知識を身につけ、本文の内容を正しく理解している。</li> <li>・生徒の気づきを促す質問をする。</li> <li>評価【関心・意欲・態度】</li> <li>ニュース特有の読み方や表現方法について関心を持ち、積極的に特徴を捉えようとしている。</li> <li>評価【知識・理解】</li> <li>ニュースの要点や重要な表現を正しく理解している。</li> <li>・生徒のつまずきに対して個別に助言を与える。</li> <li>評価【関心・意欲・態度】</li> <li>ペアワークやグループワークに積極的に参加し、互いに協力しながら練習や意見交換を続けようとしている。</li> <li>・発音や表現の仕方について個別指導を行う。</li> <li>・読み手は、表情、姿勢、話すスピードを貯</li> </ul>

	○グループ発表	えながら個人で音読練習する。 ・グループ内で発表活動を行う。 ・ <u>配布機能を活用し、ループリックでお互いの評価を行い提出する。…③</u>	制しながら発表し、聞き手は、メモを取りながらニュースの内容を把握するように指示する。 評価【思考・判断・表現】 ニュースの流れを意識し、表情、姿勢、話すスピードなどを工夫して視聴者にわかりやすいように工夫して伝えることができる。 評価【技能】 正確な発音で、ニュースの内容に即したプレゼンテーションができる。
まとめ (5分)	○まとめと振り返り  ・課題提示 ・連絡	・本時の活動を振り返り、自己評価と課題を記入する。 → <u>振り返りシートを配布機能で配布し、提出機能で提出させる。</u> ・課題の内容を確認する。 ・次回予告	・自己評価による内省の時間を設ける。  ・課題の指示をする。 ・次回の授業について説明する。

#### (5)ICT活用計画

ICTを主に活用するのは、展開の部分(①②③)である。

(手順)

- 1 教員はClassPad.netのEX-Wordを活用しニュース原稿のモデル文の内容と音声の特徴を確認する。前時に使用した内容に関するQ&Aと音声提示で、黒板に書く時間や写す時間を短縮して効率よく復習を行うことができる。
- 2 教員はClassPad.netのリンクふせんを活用しニュースキャスターの発話や表現特徴を確認する。ニュースキャスターがどのような表情や姿勢でニュースを伝えているのかを実際の映像で確認することで、音声だけでは気づけなかった言葉以外の特徴に気づくことができる。
- 3 教員はClassPad.netの配布機能と提出機能を活用し、ループリックに基づいた評価をさせる。教員は提出されたループリックを確認し即時フィードバックを行うことができる。また、他の生徒が選んだニュースをクラス全体で共有することで社会問題に対する興味関心を広げる機会を与えることができる。

(ClassPad.netを活用する効果性について)

- 1 あらかじめ板書事項や説明に必要な資料(音声、映像、文書)をふせんによって準備できるため、授業を効率的に進めることができる。
- 2 生徒同士の評価を提出機能より随時確認し、即座にプレゼンテーションのフィードバックができる。